

# くしまっ子

## 練習の成果実り レスリング全国大会で3位



スパーリングが練習の醍醐味

7月末に開かれたレスリングの小学生日本一を決める「第35回全国少年少女選手権大会」で、本城小学校3年の井黒寛太郎くんが練習で培った力を大舞台で発揮し、3位入賞を果たしました。

同大会は、出場選手が千人を超え、過去にはオリンピック金メダリストの吉田沙保里選手や伊調馨選手なども活躍した国内最大規模の大会です。

寛太郎くんがレスリングを始めしたのは保育園に通っていた6歳の

とき。オリンピックで活躍していた吉田沙保里選手にあこがれ、総合型地域スポーツクラブ・串間スポーツクラブが運営する「くしまグリーンホース」に入るとすぐに頭角を現します。これまでに出場した県大会や九州大会など8つの大会で優勝し、出場したすべての大会でメダルを獲得しています。

初めて出場した今回の全国大会では、3位という好成绩にも「負けたのでうれしさより悔しさの方が大きい」と寛太郎くん。全国大会で負けてからは、練習のない日に続けて腕立て伏せ、腹筋、背筋に加えてスクワットを追加し、ロープ登りを3本から5本に増やしたといい、日本一に向けて向上心が尽きることはありません。

将来の夢は「オリンピックで金メダル」。まずは全国大会で優勝することを目標に掲げ、夢の実現に向け挑戦を続けます。

次こそ優勝!



17. 井黒 寛太郎くん

本城小学校3年。6歳からくしまグリーンホースクラブでレスリングを始め、これまで出場した全大会でメダルを獲得している。初めて出場した7月開催の全国大会で3位入賞。習字も得意。



## 地域見守りへパトロール先導

住民の力で治安向上に一役

自分たちのまちはそこに住む自分たちが守る。本城地区では、犯罪抑止や青少年の育成を目指して住民が結成した自主防犯組織「本城ナイトレンジャー」が、毎月定期的に夜間パトロールを実施しており、10年以上続くこの防犯活動がまちの治安向上に一役買っています。

結成されたのは2005年10月。当時、本城地区内では児童生徒への声掛け事業が多発しており、地域の子どもたちや住民が安心して生活できるように自分たちができることを始めようと、同地区青少年育成協議会の会長だった分田勇さんが中心となり発足しました。

同隊の名称は本城小と本城中の児童生徒から募り、当時本城小3年だった佐々木彩斗くんの案「本城ナイトレンジャー」が採用されました。

メンバーは、地区青少年育成協議会や学校教職員、PTA、消防団、自治会、保護司などで構成され、現在は同地区育成協会長の鎌田芳徳さんが隊長を務めています。

パトロールは毎月交代でメンバー10人ほどが集まり、第一金曜日実施。午後6時半に串間温泉いこいの里に帽子と防犯ベストを着用したメンバーが集合し、パトロール前には、警察署から犯罪の

発生状況やメンバーからの報告事項など情報を共有します。その後、パトカーを先頭に青色回転灯車、消防車と連なり、本城地区内を1時間ほど巡回しています。巡回中には見守り活動以外にも、危険箇所の把握なども行います。また、夏休み期間などは祭りや催しに合わせて徒歩でのパトロールも行っています。

鎌田隊長は「毎月定期的に地域住民や学校の先生、警察が集まり、日頃感じた地域の問題を共有することで、防犯の分野だけでなく、本城地区全体の連携強化にもつながっている」と話し、長年続く活動がまちづくりの一端を担っているともいえます。

今年6月にはこれまでの功績が認められ、2009年に受賞した防犯功労賞に続き、青少年の健全育成に貢献した個人や団体に贈られる県知事賞を受賞しました。「これだけ長く活動を継続させるためには、地域住民のパトロール隊への理解と協力が必要不可欠。今回の受賞も地域住民や学校の協力があってこそ」と鎌田隊長は感謝の言葉を口にします。

今年10月には活動14年目に突入する同隊。「地域の子どもと安全は、地域を守る」を合言葉にこれからも活動を続けます。



## 串間で活躍する人を 紹介します きらめき図鑑 kirameki

## 地域おこし協力隊

# 活動日記

vol.17 串間のよかむんを全国に

にしざ なな 西沢 奈々さん



毎年、お中元とお歳暮シーズンに行われている「串間のよかむん味だより」。現代のニーズに合わせてネットで購入ができないか、贈り物以外にご自宅用にお取り寄せできないかなどを考え、観光物産協会としてネットショップを立ち上げました。

「串間の“よかむん”を全国に」をコンセプトにターゲット層の明確化、運営方法の構築、サイトのテイスト考案などを行い、何度も部会を開催し事業所への説明会を開き、晴れて運営開始となりました。

和モダンをテーマに作成したロゴには、箸をモチーフに食卓の中心に串間の地場産品があることをイメージしています。商品を手包み込む形で撮った写真には、作り手の想いや商品へのこだわりが詰まっています。

お中元やお歳暮といったフォーマルギフトが減少している中、母の日や父の日、日頃の感謝を伝えるプチギフトなどのカ

ジュアルギフトが増加している昨今。選ばれるのは“本物”の美味しさです。

食べて貰えればわかる！という受け身ではなく、目を引き手にとりたくなる売場作りをするのが重要だと感じました。

日本全国どこからでも串間のよかむんが手に入るネットショップ。ぜひ一度ご覧いただくと嬉しいです。



串間のよかむん  
<https://kushima.thebase.in>

かまだ よしのり 鎌田 芳徳さん (本城地区・浦)

夜間パトロール隊「本城ナイトレンジャー」隊長。本城地区会長や社会福祉協議会会長などを務める。市民団体でのボランティア活動も行う。趣味は竹灯籠作り。



表彰式の様子(最前列一番左が鎌田さん)



パトカーを先頭に巡回